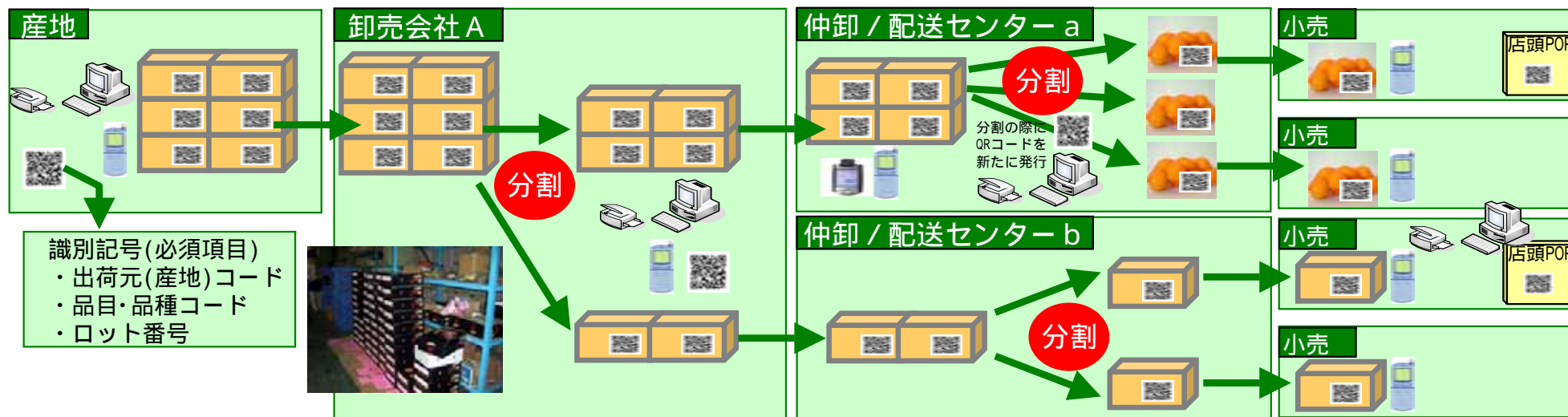


# 開発したシステムの概要 青果の簡易なチェーントレーサビリティの実現



## 青果トレーサビリティの現状の課題

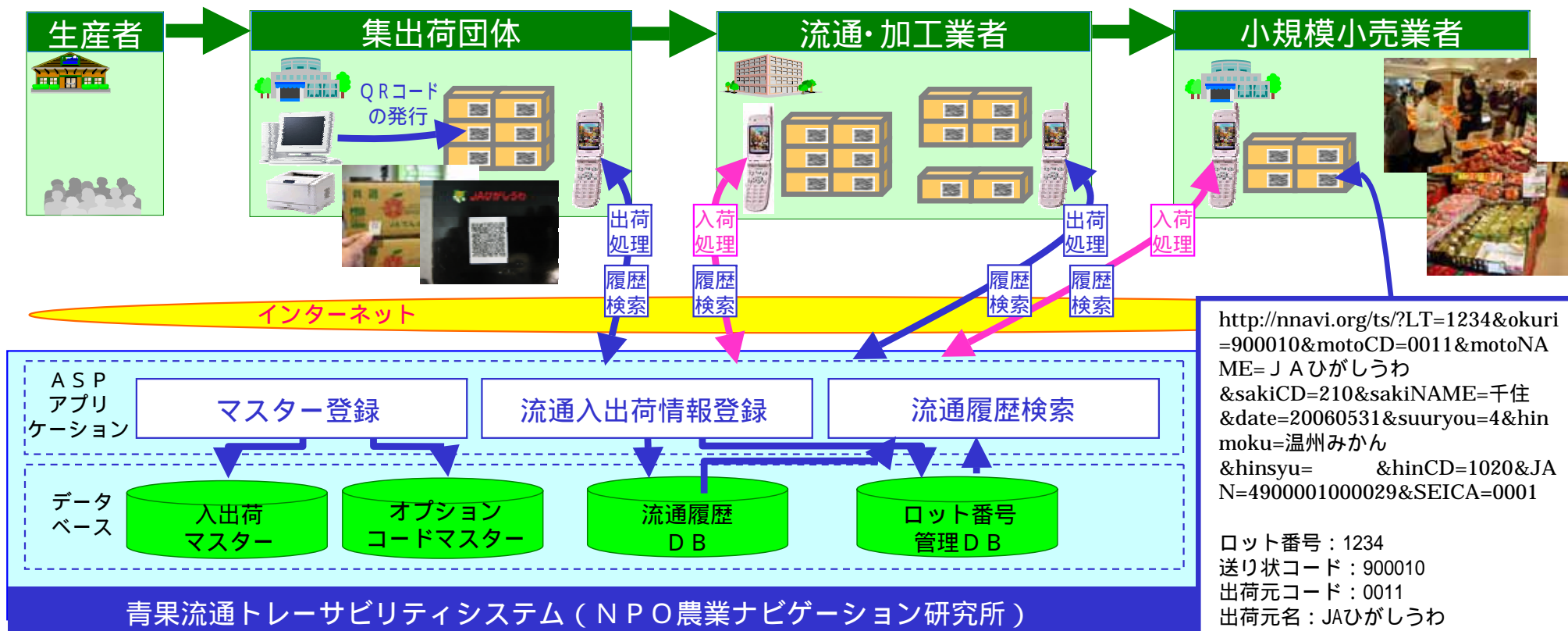
流通事業者における流通トレーサビリティシステム導入の様々な課題の中で、特に小規模事業者では、

- (1) 情報管理のための設備投資や情報機器などの費用負担はあまり掛けられない。
- (2) 人件費の問題から、誰でも簡単にかつ効率的に処理できるシステムが必要。

## システムによる解決策

- (1) 携帯電話など安価で普及性のある情報端末を採用する。
- (2) 入出荷先など流通履歴の基本情報をマスター化し、簡易かつ効率的に選択・登録できるようにする。
- (3) 流通履歴の必要最低限の情報を記録し、第三者機関(NPO)で一元管理する。
- (4) JANコードなど各種コードの取り込みにより運用の柔軟性を確保する。

# 開発したシステムの概要 青果流通トレーサビリティシステムの概要 -



- (1) 出荷元コード(産地)、品目・品種コード、ロット番号と自動認識可能なシンボルを含むQRコードを出力する。
- (2) 各事業者の携帯電話でQRコードを認識し、格納されたURL情報からASPシステムへアクセス、入荷・出荷情報を登録する。
- (3) 出荷元(産地)を特定するコードはJAコードを使用する。
- (4) 品目・品種コード、ロット番号は既存のコード体系を考慮し、利用者が任意に設定できる。
- (5) JANコードなど任意の情報をオプションで登録できる。
- (6) ロットは出荷元(産地)の送り状を単位とする。流過程でロットが変更になる場合は、新たなロット単位でQRコードを再発行する。
- (7) 入出荷先の属性情報をマスター化する。

# 開発したシステムの概要

# 青果流通トレーサビリティシステムの機能

## 流通入出荷情報登録

### 【産地での出荷処理】



QRコード  
読み取り

< 流通履歴登録 >  
(出荷)

出荷者: JACしがしうわ  
品目: 温州みかん  
出荷日: 2006/05/31

-----

出荷先: 東京千住青果  
数量: 10

-----

JANコード: (←オプション)

登録

QRコードに格納された  
出荷先や数量を自動表示  
するため、確認・記録が  
素早く処理できる。日時は  
システムが自動記録

JANコードなどオプション  
コードが指定できる

### 【卸売会社・仲卸会社および小売店での入荷処理】



QRコード  
読み取り



QRコード  
読み取り

< 流通履歴登録 >

ロット番号: 1234  
送り状コード: 900010  
出荷元コード: 0011  
出荷元名: JACしがしうわ  
出荷日: 2006/05/31  
品目名: 温州みかん  
品種名: ○○○

-----

品目・品種コード: 1020  
出荷元JANコード:  
4900001000029  
SEICコード: 0001

入荷処理  
出荷処理  
流通履歴を見る

入荷処理を選択

< 流通履歴登録 >  
(入荷)

出荷元名: JACしがしうわ  
出荷日: 2006/05/31  
品目名: 温州みかん  
品種名: ○○○

数量: 10

入荷元:  
東京千住青果

JANコード: (←オプション)

備考

登録

出荷元が記録した出荷情報と  
自動表示される入荷元情報を  
確認して登録。数量に変更が  
ある場合は変更後登録する

出荷元と同様に事前登録した  
任意のオプション情報を登録  
できる

日時はシステムが自動記録

## 流通履歴検索・表示

### 【卸売会社・仲卸会社での出荷処理】



QRコード  
読み取り

< 流通履歴登録 >

ロット番号: 1234  
送り状コード: 900010  
出荷元コード: 0011  
出荷元名: JACしがしうわ  
出荷日: 2006/05/31  
品目名: 温州みかん  
品種名: ○○○

-----

品目・品種コード: 1020  
出荷元JANコード:  
4900001000029  
SEICコード: 0001

入荷処理  
出荷処理  
流通履歴を見る

出荷処理を選択

### 【流通履歴表示】

< 流通履歴登録 >  
(出荷)

出荷者: JACしがしうわ  
品目: 温州みかん  
出荷日: 2006/05/31

< 出荷先 >

全日食○○○店舗  
数量: 10

全日食△△△店舗  
数量: 5

全日食×××店舗  
数量: 10

全日食◎◎◎店舗  
数量: 10

JANコード: (←オプション)

登録

事前登録済の出荷先一覧が表示される  
各出荷先毎の分荷数量を登録する  
出荷同様にオプション情報を登録できる

### 【携帯電話での処理】

< 流通履歴検索 >

QRコードから検索

[条件指定]  
20061101 に  
入荷した商品を見る

入荷元:  
東京千住青果

次へ

[0]メニューへ

QRコード  
読み取り

QRコード  
から直接表示

< 流通履歴検索 >

2006/11/01 入荷

■りんご

東京千住青果

■みかん

横浜港北卸売会社

戻る  
[0]メニューへ

< 流通履歴検索 >

■りんご  
品種名  
ロット番号: 301  
送り状コード: 311  
出荷元コード: 102001

-----

出荷元: JAてんどう  
出荷日:  
2006/11/01 09:38  
数量: 15

-----

東京千住青果  
2006/11/01 09:49 入荷  
数量: 15

2006/11/01 10:16 出荷  
数量: 5

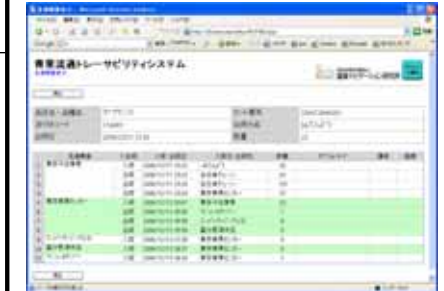
2006/11/01 10:16 出荷  
数量: 10

-----

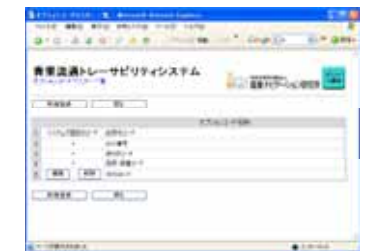
全日食チェーン  
2006/11/01 10:45 入荷  
数量: 10

2006/11/01 11:01 出荷  
数量: 3

### 【Webブラウザの流通履歴表示】

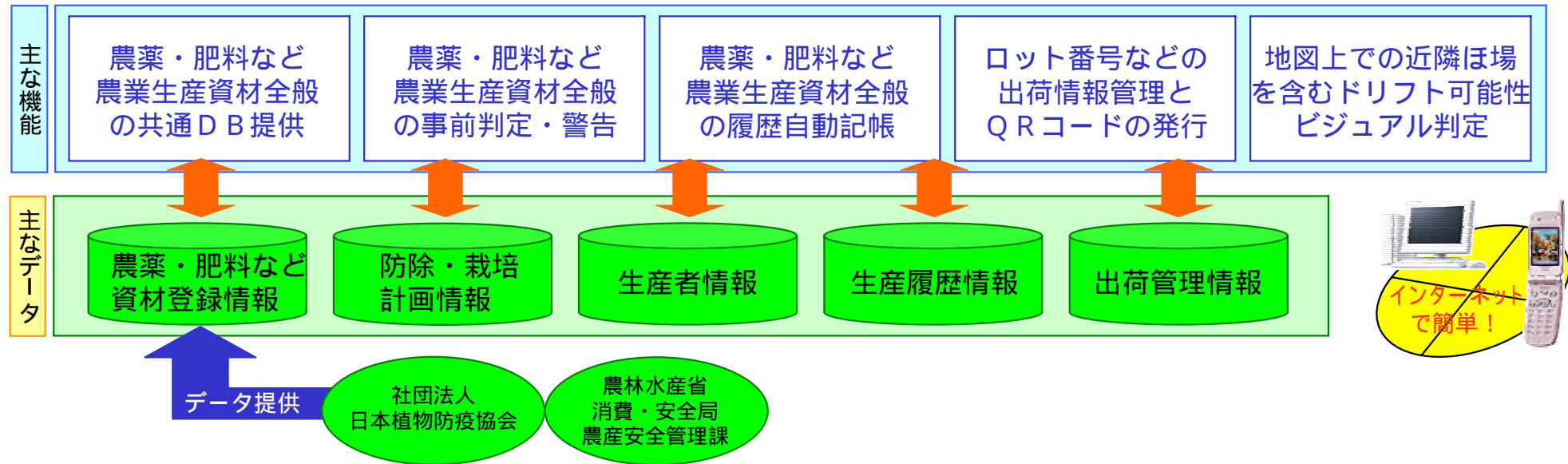


### 【オプションコードマスター設定】



# 開発したシステムの概要

# 生産資材適正使用安全管理システムの概要 -



- (1) 農薬、肥料の登録情報データベースを構築。  
その他作物、ほ場などのマスター情報をJAなどの集出荷団体と生産者毎に登録・管理できる。
- (2) 青果、果樹、水稲など品目全般に対応。
- (3) JAなどの集出荷団体毎に独自の防除基準、防除・栽培計画を作成する。
- (4) 防除基準や防除・栽培計画の作成から栽培、出荷まで生産・出荷段階における様々な段階での農薬・肥料などの生産資材の適正使用事前判定と警告を行う。判定結果を生産履歴情報として自動記帳する。
- (5) 特別栽培認証制度に対応した防除基準と防除・栽培計画の作成と資材適正使用判定を行う。
- (6) 出荷時のQRコードによるロット情報の発行など流通トレーサビリティシステムに必要な情報を作成する。
- (7) ほ場の範囲を指定し、複数のほ場・品目での資材適正使用判定を行ない、地図システムによりビジュアルに表示する。
- (8) 携帯電話やOCRなど多様な入出力デバイスに対応する。
- (9) 農業ナビゲーション研究所での集中一元管理によるWebASPシステムにより、全国均一なサービスを提供する。

# 開発したシステムの概要 生産資材適正使用安全管理システムの機能(1) -

独自使用基準と防除・施肥等栽培計画の判定・作成、栽培履歴情報の判定

【独自使用基準入力・判定】

生産グループ、栽培方法、仕向け先などの分類を登録できる

法定基準を基に農薬・肥料の独自仕様基準を作成する。特別栽培認証制度に対応した基準も作成できる

農薬一覧	農薬名	単位	標準使用基準	規定値	使用回数	使用時期	備考
1	殺菌剤	kg	30	30g			
2	殺菌剤	kg	10				
3	殺菌剤	kg	7				
4	殺菌剤	kg	3000	200~3000g/a	3回まで	収穫前	
5	殺菌剤	kg	4000	200~3000g/a	3回まで	収穫前	
6	殺菌剤	kg	2000	200~3000g/a	4回まで	収穫前	

【防除・施肥等栽培計画入力・判定】

農薬、肥料、その他資材作業の計画を作成する

農薬一覧	作業日	計画内容	資材名・作業	単位	希釈倍率	計画	備考
1	2008/01/01	農薬散布	農薬散布	kg			
2	2008/01/01	農薬散布	殺菌剤	kg			
3	2008/01/01	農薬散布	殺菌剤	kg			
4	2008/05/01	農薬散布	殺菌剤	kg			
5	2008/05/01	農薬散布	殺菌剤	kg			
6	2008/05/01	農薬散布	殺菌剤	kg			
7	2008/05/01	農薬散布	殺菌剤	kg			
8	2008/05/01	農薬散布	殺菌剤	kg			
9	2008/05/01	農薬散布	殺菌剤	kg			

【肥料の基準明細入力】

肥料の希釈倍数、使用料、使用回数、使用時期などの基準を判定・登録する

【防除・施肥等栽培履歴判定結果】

栽培履歴情報の判定結果を表示した例

判定結果	判定結果	判定結果
判定結果	判定結果	判定結果
判定結果	判定結果	判定結果

# 開発したシステムの概要

# 生産資材適正使用安全管理システムの機能(2)

## 出荷情報管理

【出荷管理情報入力】



出荷日、出荷先、品目、数量  
などの出荷情報を登録する

【QRコード印刷確認】



QRコードの内容確認  
と印刷ができる

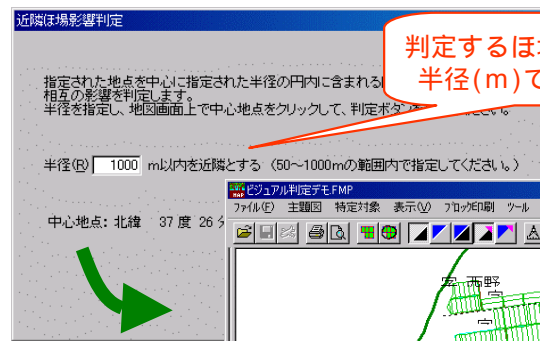
## OCR履歴記入用紙作成

【果樹用生産工程管理表】

【共通・薬剤防除実績】

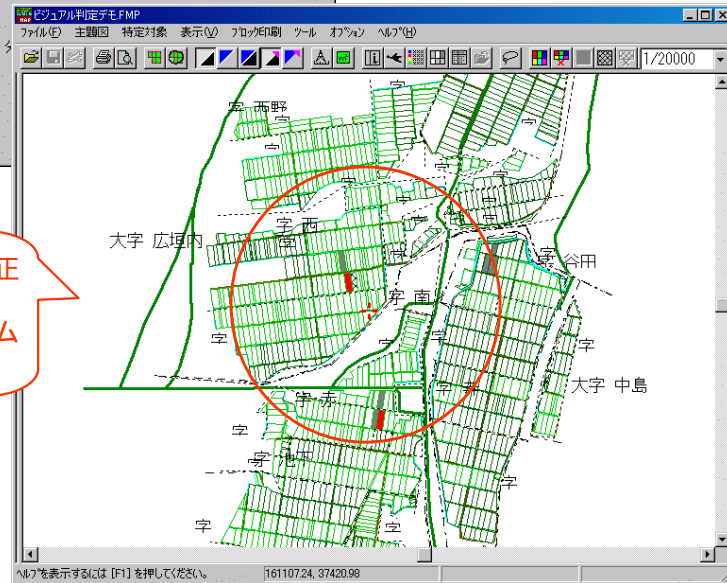
## ドリフト可能性ビジュアル判定

【判定範囲指定】



判定するほ場の範囲を  
半径(m)で指定する

【判定結果表示】



近隣ほ場相互の資材適正  
使用判定を行なう。  
結果をほ場地図システム  
上に表示する

果樹、野菜、水稲用の専用帳票を出力する。  
読み込み処理後は、OCR変換されたデータに  
加えて、イメージデータも一元管理する

# 開発したシステムの概要

# 生産資材適正使用安全管理システムの機能(3) -

携帯電話による操作

